



Indoor GIS

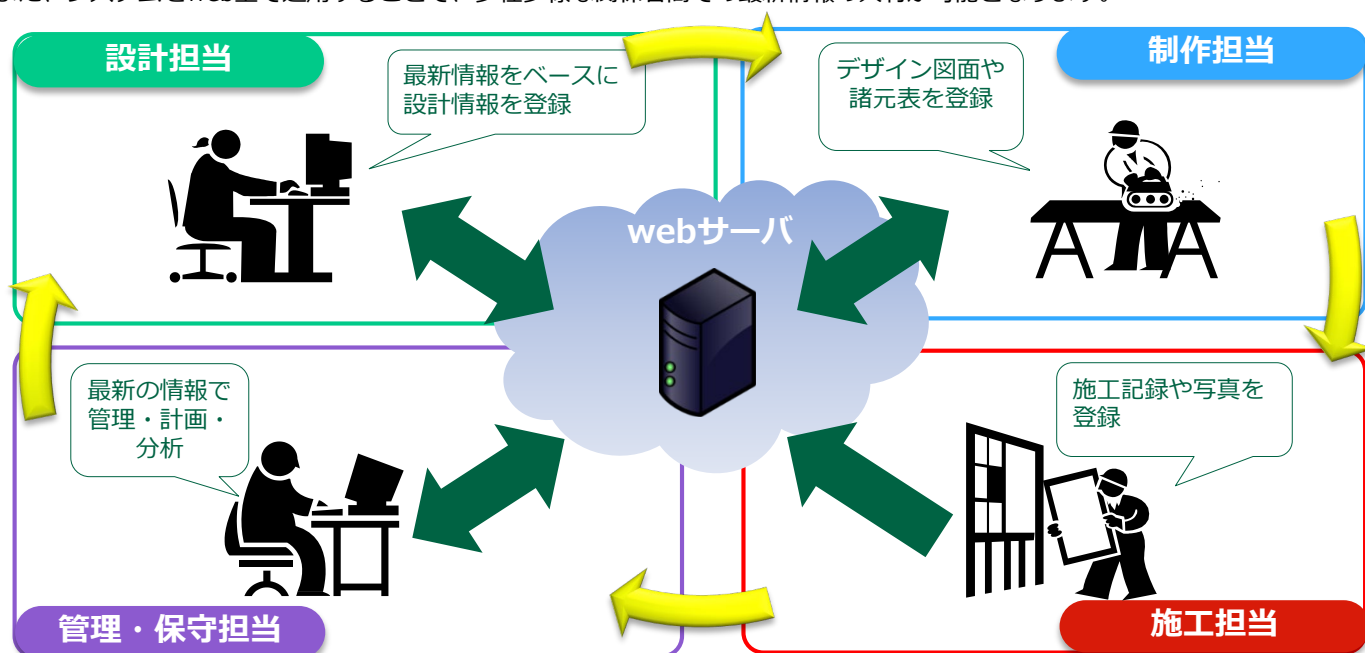
サイン管理システム

駅構内や商業施設が複層・複雑化する今日において、案内サインは施設利用者に対する行先案内のほか、災害時における避難誘導といったより重要な役割を担っております。また、案内サインの過不足はお客様の不案内やサービス低下を招くのみならず、異常時災害の拡大を招くきっかけとなることも考えられます。そのため案内サインの最新かつ正確な情報と充足状況の把握し、一元管理する仕組みづくりが重要となります。



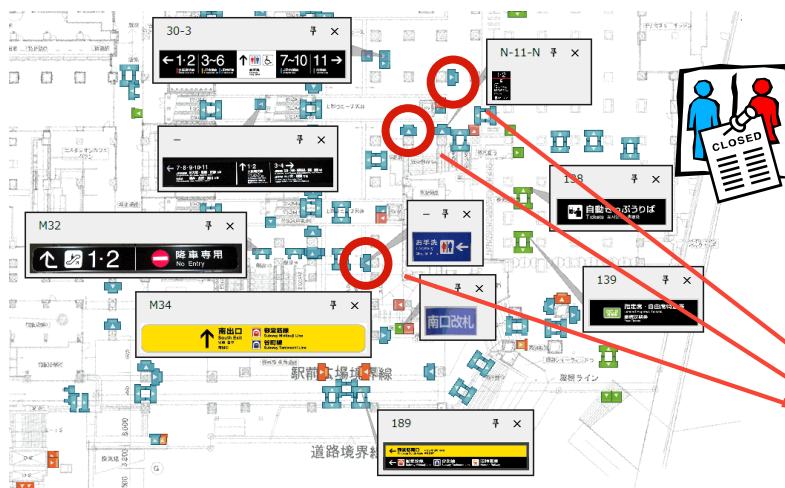
概要

サイン管理システムは駅構内や商業施設に設置された案内サインに関するあらゆる情報をデータベースで一元管理することで、漏れのない現状把握や課題の確認、変化への対応が素早くできるため、サインの設置検討や保守業務を強力にサポートします。また、システムをweb上で運用することで、多種多様な関係者間での最新情報の共有が可能となります。



特長

- ・フロアマップ上で案内サインを管理するため、設置位置と関連情報が素早く確認できます。
- ・盤面の記載情報をすべてデータベース化しているため、検索機能により設定条件に該当するサインを素早く抽出できます。
- ・案内サインと案内対象を紐付けて管理するため、相互の関連性が把握できます。



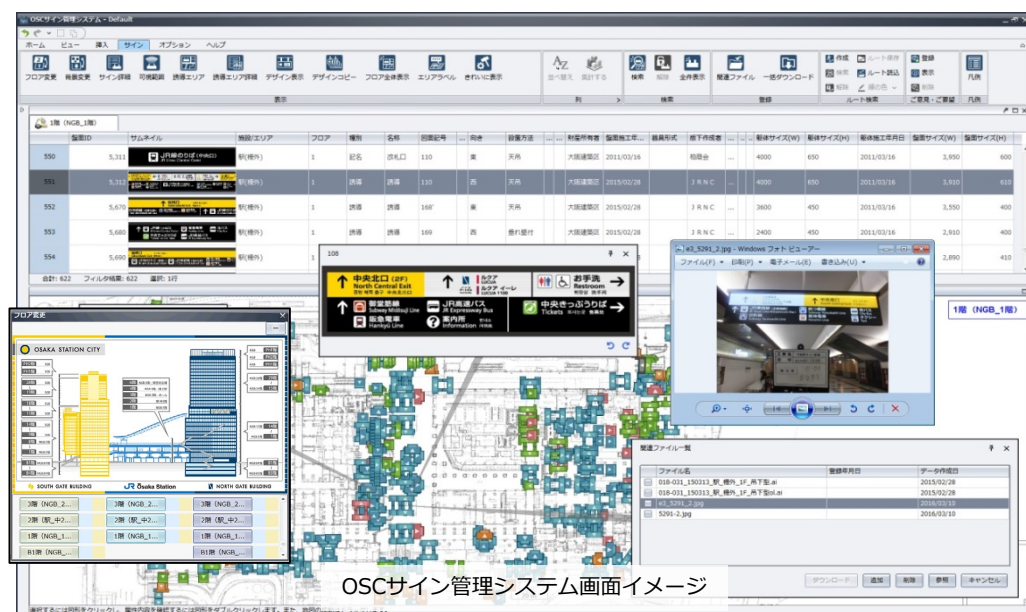
大阪ステーションシティ(OSC)では、
約1800盤面のサイン関連情報を一元管理

南トイレを
一時閉鎖

改修対象の
サインは？



主な機能



OSCサイン管理システム画面イメージ

サイン設置位置の登録

フロアマップ上にサインアイコンが登録できます。
自立や吊り下げなど設置種別ごとにアイコンを用意。

属性情報・関連ファイルの登録

諸元や施工情報、メンテナンス情報の他、関連する台帳や図面、写真などが登録できます。

情報の検索・抽出

文字条件からの絞り込み検索のほか、フロアマップ上でエリアを指定する範囲検索も行えます。

サインの逆引き検索

フロアマップ上の場所を指定することで、その場所を案内する全てのサインが抽出できます。

サイン充足状況の分析

各サインの案内方向と可視範囲情報より、抜けのない配置検討が行えます。

ルート上でのサイン検索

目的地までのルート指定することで、ルート上に目的地を示すサインが適正に設置されているかを確認できます。

印刷・ファイル出力

フロアマップ上にサインアイコンと盤面画像を展開した状態で印刷できます。関連情報はCSV形式で出力できます。

情報の共有

クラウド環境で運用できるため、社内・社外を問わず関係者間で情報が共有できます。

導入実績

・OSCサイン管理システム：西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)様

JR大阪駅および駅ビル(OSC)内の約1800盤面の案内サイン関連情報(設置位置、竣工写真、デザインデータなど)のデータベース化と一元管理システムの開発を行い、保守・管理と頻繁に発生する案内サインの改修計画業務等に活用。

・大阪梅田地区 サイン管理システム：公益財団法人 大阪観光局様

複数管理者をまたがる梅田地区の案内サイン現状調査と調査結果(設置位置や現状写真などの関連情報)のデータベース化を行い、梅田地区全体の案内サインの現状把握と改善検討業務に活用。

私たちは、サイン管理システムをはじめとするICT技術を活用した効率的かつ効果的な業務フローのご提案を行い、案内サインの「現状把握調査」～「課題整理・分析」～「改善提案～配置計画・検討」～「盤面デザイン設計」～「保守・管理」までをトータルでサポート致します。



ジェイアール西日本コンサルタンツ 株式会社

ITシステムデザイン部 <https://jrnc-it.com/>

担当 木下・久保・太田
(it-info@jrnc.co.jp)
TEL：06-6303-6981

このカタログの内容は予告なしに、変更することがありますのでご了承下さい。